



2026年8月29日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク

10,626万kW

11時30分、106,255 MW
(10エリア同時刻合計)

☀ 太陽光ピーク

2,454万kW

13時、24,538 MW (自家消費分除く)

≈ 風力ピーク

109万kW

23時30分、1,088 MW

◇ 再エネ最大需要比

34.5%

12時30分、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア

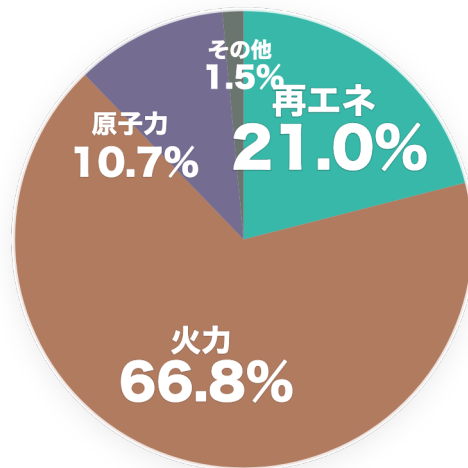
東京

113 GWh

↔ 最大送電エリア

東北

115 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 48.0%

35.8 GWh

出力抑制量

0.0 GWh

最大: 北海道 0.0 GWh

揚水・蓄電の充電

32.6 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク



- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、10:30に3,148万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで48.0%でした。
- 出力抑制は確認されませんでした。

項目	値	補足
再エネ発電 量比率	21.0%	発電電力量ベース
再エネ発電 量	484 GWh	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力 量	2,300 GWh	発電構成比の分母
再エネ最大 需要比	34.5%	12時30分
出力抑制量	0.0 GWh	最大: 北海道
揚水・蓄電 の充電	32.6 GWh	発電構成比には含めない

エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・ その他 (GWh)
北海道	48.0%	35.8	0.0	送電 7.0
東北	25.6%	75.8	0.0	送電 115
東京	11.4%	65.5	0.0	受電 113
中部	26.8%	67.7	0.0	受電 86.4
北陸	31.8%	24.1	0.0	送電 11.5
関西	14.4%	52.8	0.0	受電 48.0
中国	22.4%	43.9	0.0	送電 25.2
四国	22.6%	24.4	0.0	送電 28.9
九州	27.7%	90.4	0.0	送電 39.6
沖縄	10.8%	3.2	0.0	—



2026年8月29日の供給実績

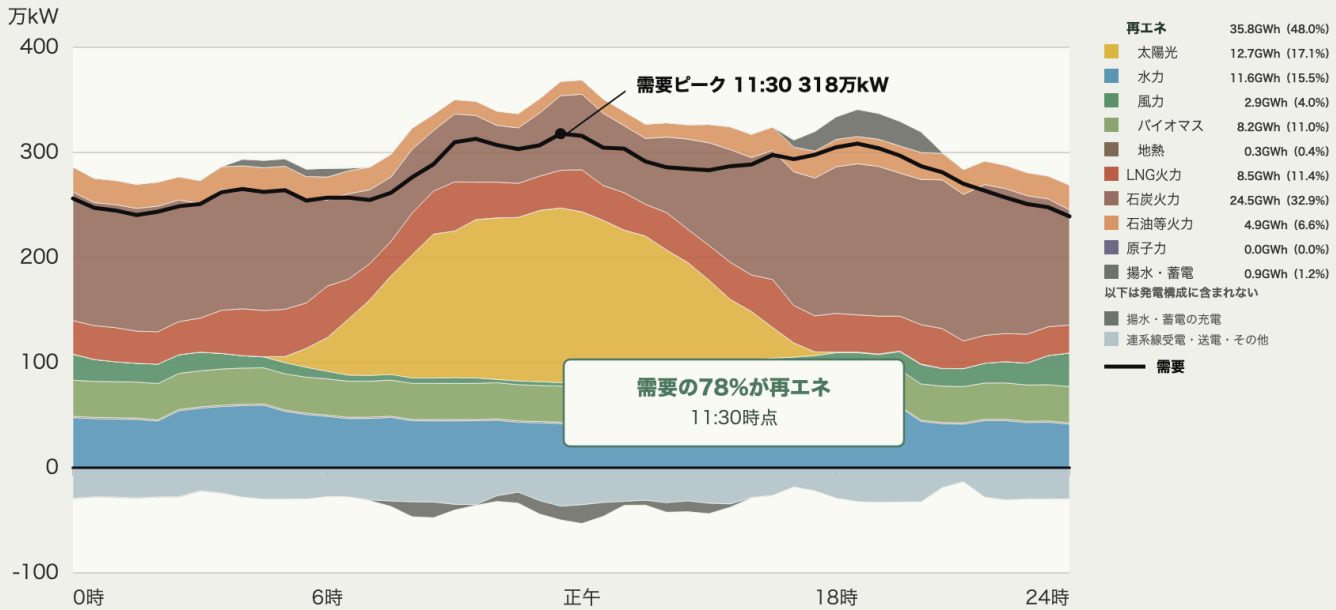
北海道エリア

再エネ

35.8GWh

(発電電力量ベース48.0%)

北海道エリア 2026年8月29日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

74.5GWh

需要ピーク

11:30、318万kW

連系線・その他

7.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.8GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北海道は、太陽光ピーク166万kW、風力ピーク32万kWで、時間別の再エネ最大需要比は79.8%だった。



2026年8月29日の供給実績

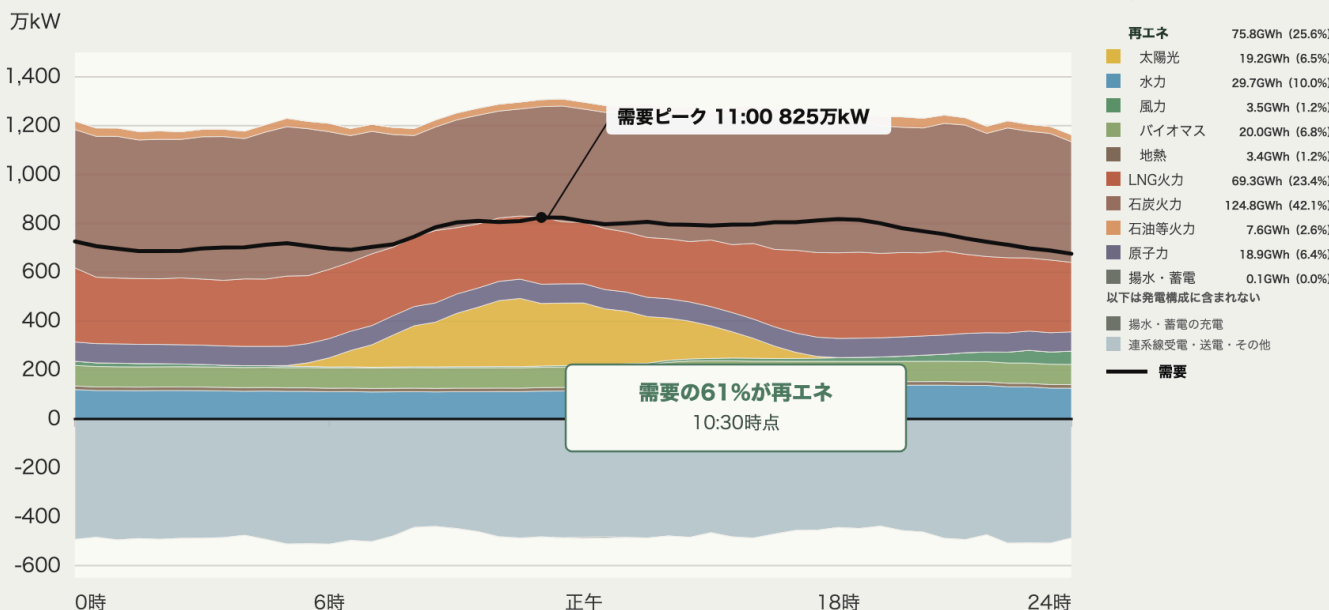
東北エリア

再エネ

75.8GWh

(発電電力量ベース25.6%)

東北エリア 2026年8月29日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

296.4GWh

需要ピーク

11:00、825万kW

連系線・その他

115.3GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.1GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東北は、太陽光ピーク279万kW、風力ピーク54万kWで、時間別の再エネ最大需要比は60.9%だった。



2026年8月29日の供給実績

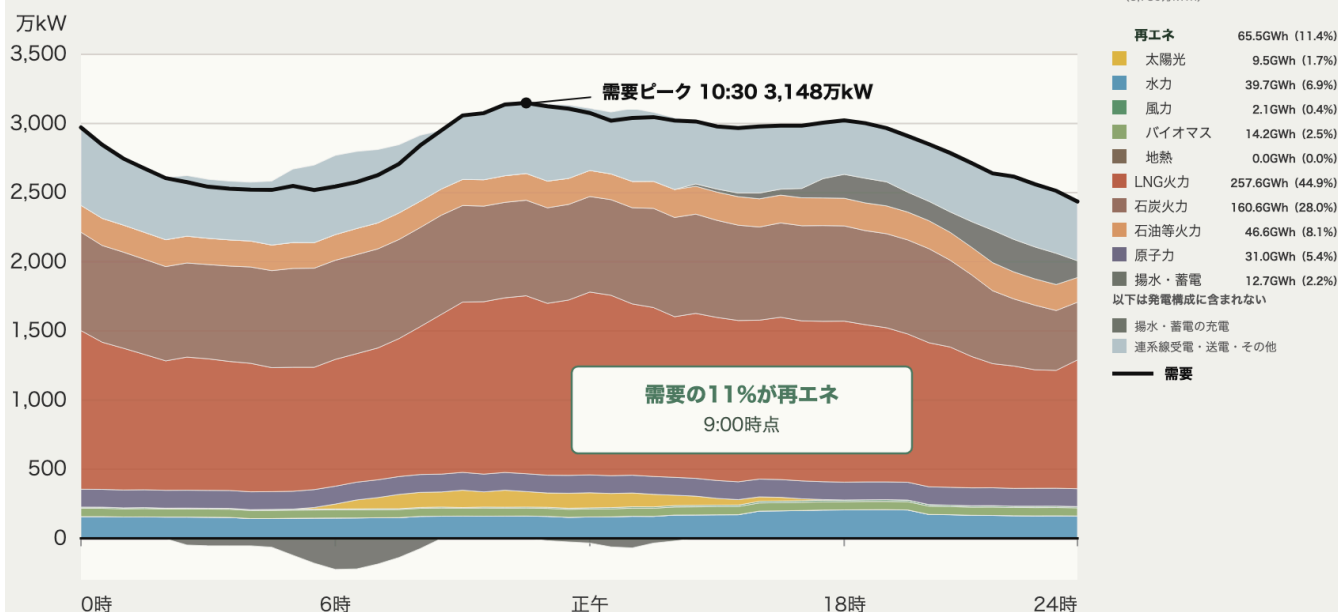
東京エリア

再エネ

65.5GWh

(発電電力量ベース11.4%)

東京エリア 2026年8月29日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

573.9GWh

需要ピーク

10:30、3,148万kW

連系線・その他

112.7GWhの受電

揚水・蓄電の充電

8.4GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東京は、太陽光ピーク125万kW、風力ピーク12万kWで、時間別の再エネ最大需要比は11.7%だった。



2026年8月29日の供給実績

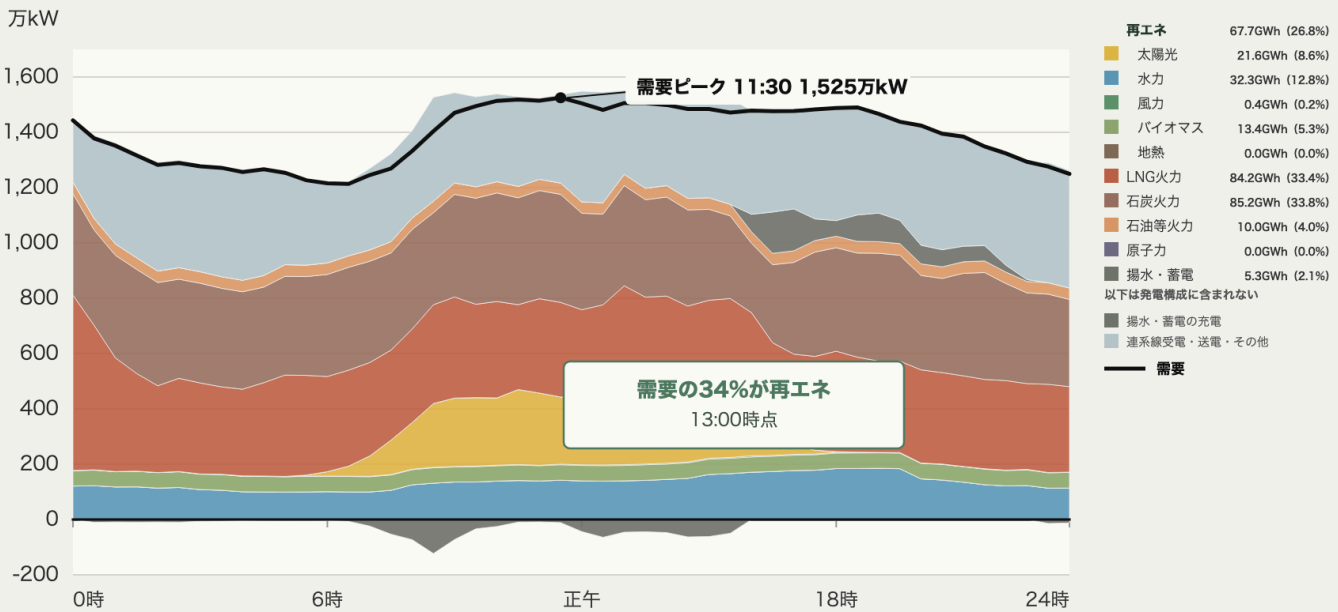
中部エリア

再エネ

67.7GWh

(発電電力量ベース26.8%)

中部エリア 2026年8月29日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

252.3GWh

需要ピーク

11:30、1,525万kW

連系線・その他

86.3GWhの受電

揚水・蓄電の充電

4.8GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中部は、太陽光ピーク320万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は34.4%だった。



2026年8月29日の供給実績

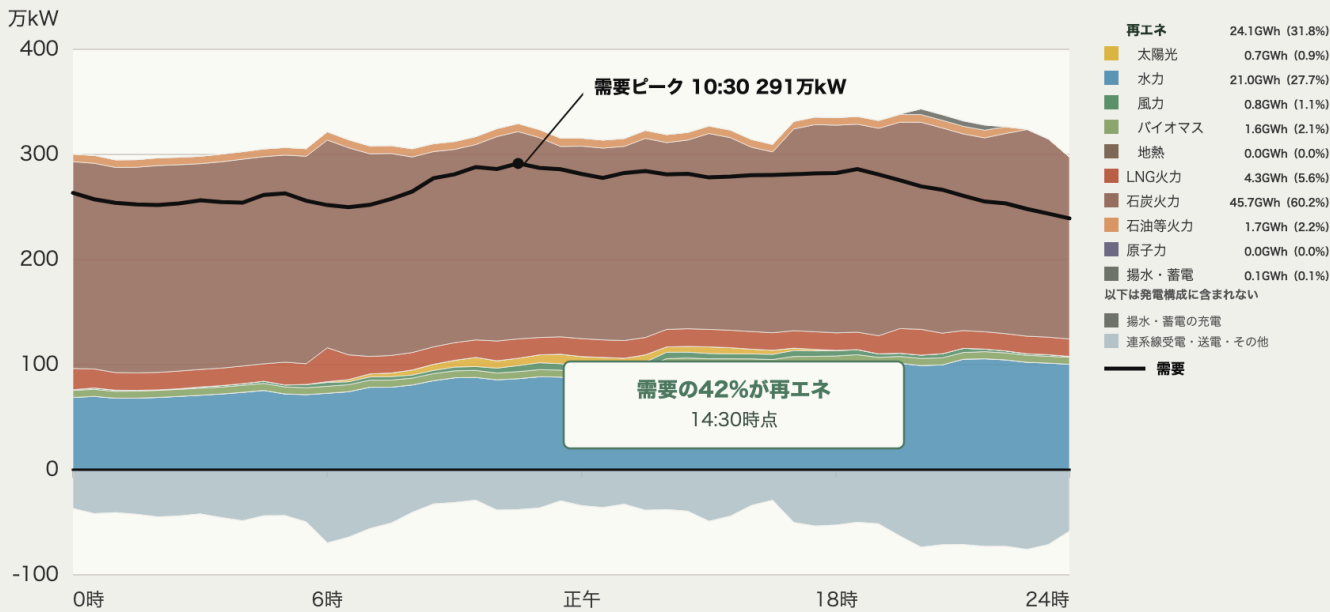
北陸エリア

再エネ

24.1GWh

(発電電力量ベース31.8%)

北陸エリア 2026年8月29日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

75.9GWh

需要ピーク

10:30、291万kW

連系線・その他

11.5GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北陸は、太陽光ピーク10万kW、風力ピーク7万kWで、時間別の再エネ最大需要比は45.1%だった。



2026年8月29日の供給実績

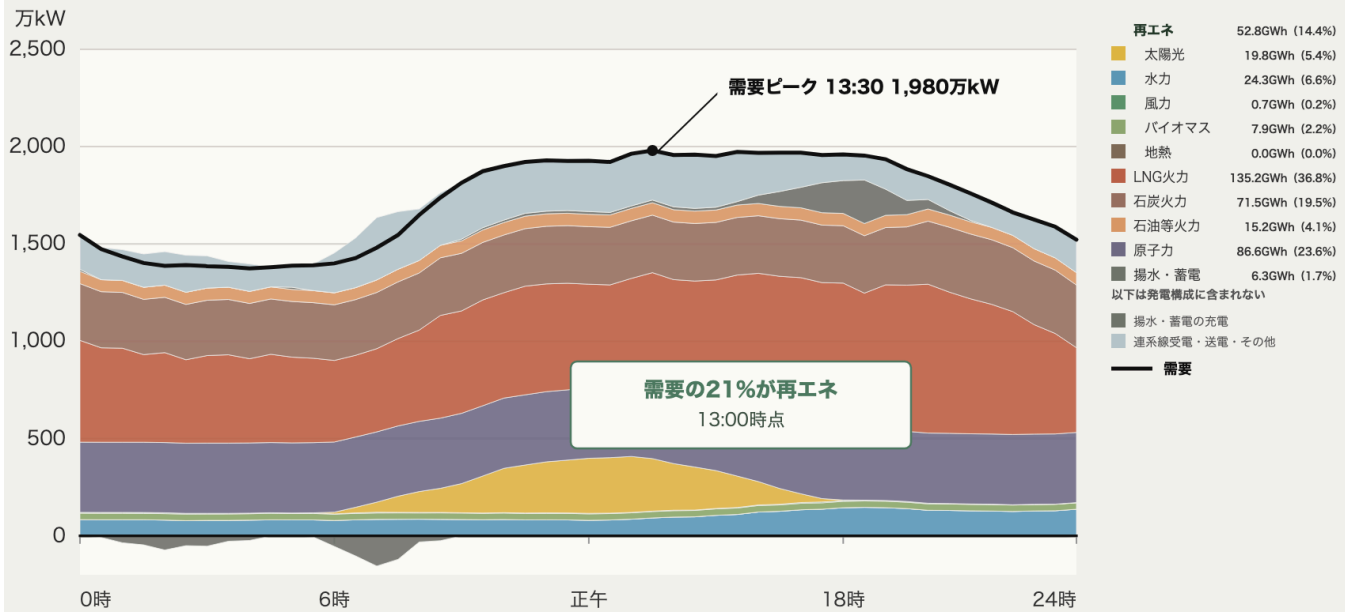
関西エリア

再エネ

52.8GWh

(発電電力量ベース14.4%)

関西エリア 2026年8月29日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

367.6GWh

需要ピーク

13:30、1,980kW

連系線・その他

48.0GWhの受電

揚水・蓄電の充電

4.1GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

関西は、太陽光ピーク287万kW、風力ピーク5万kWで、時間別の再エネ最大需要比は20.9%だった。



2026年8月29日の供給実績

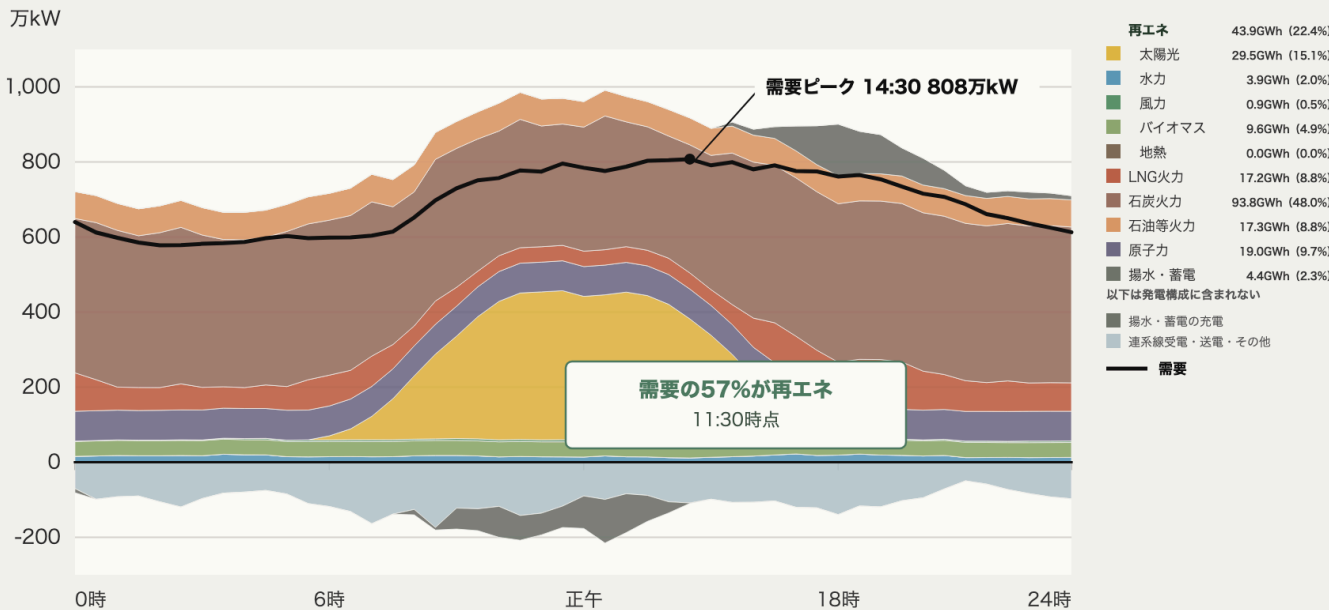
中国エリア

再エネ

43.9GWh

(発電電力量ベース22.4%)

中国エリア 2026年8月29日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

195.7GWh

需要ピーク

14:30、808万kW

連系線・その他

25.2GWhの送電

揚水・蓄電の充電

4.1GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中国は、太陽光ピーク397万kW、風力ピーク6万kWで、時間別の再エネ最大需要比は58.6%だった。



2026年8月29日の供給実績

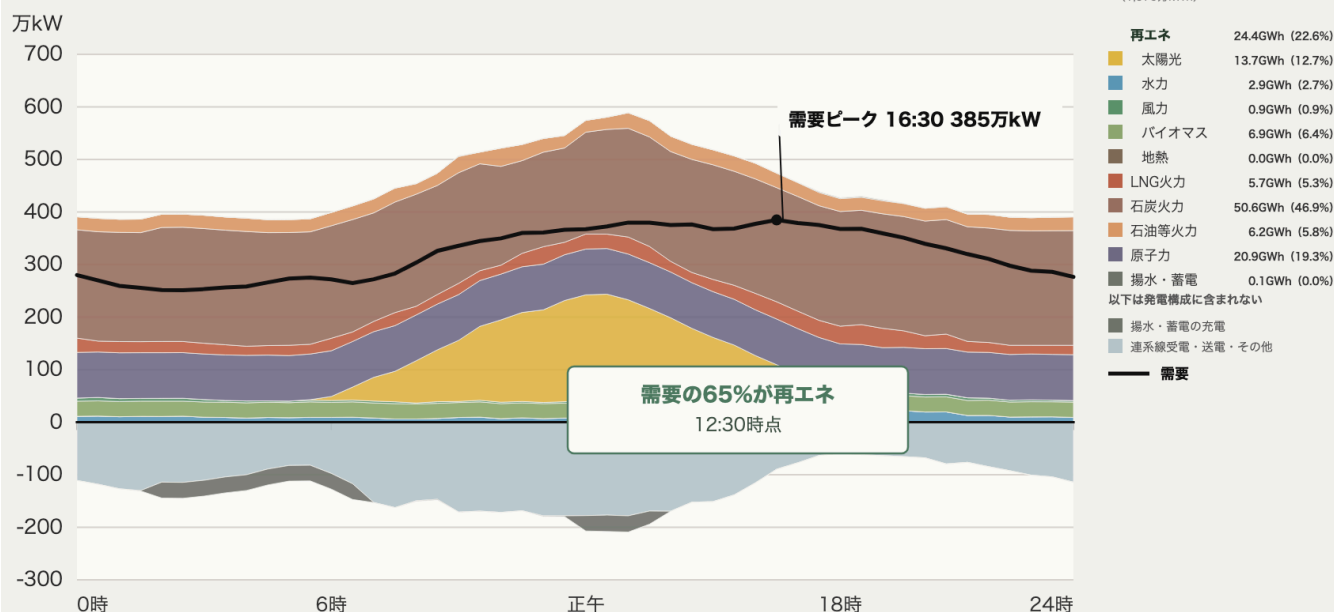
四国エリア

再エネ

24.4GWh

(発電電力量ベース22.6%)

四国エリア 2026年8月29日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

107.9GWh

需要ピーク

16:30、385万kW

連系線・その他

28.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電

2.1GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

四国は、太陽光ピーク202万kW、風力ピーク6万kWで、時間別の再エネ最大需要比は66.0%だった。



2026年8月29日の供給実績

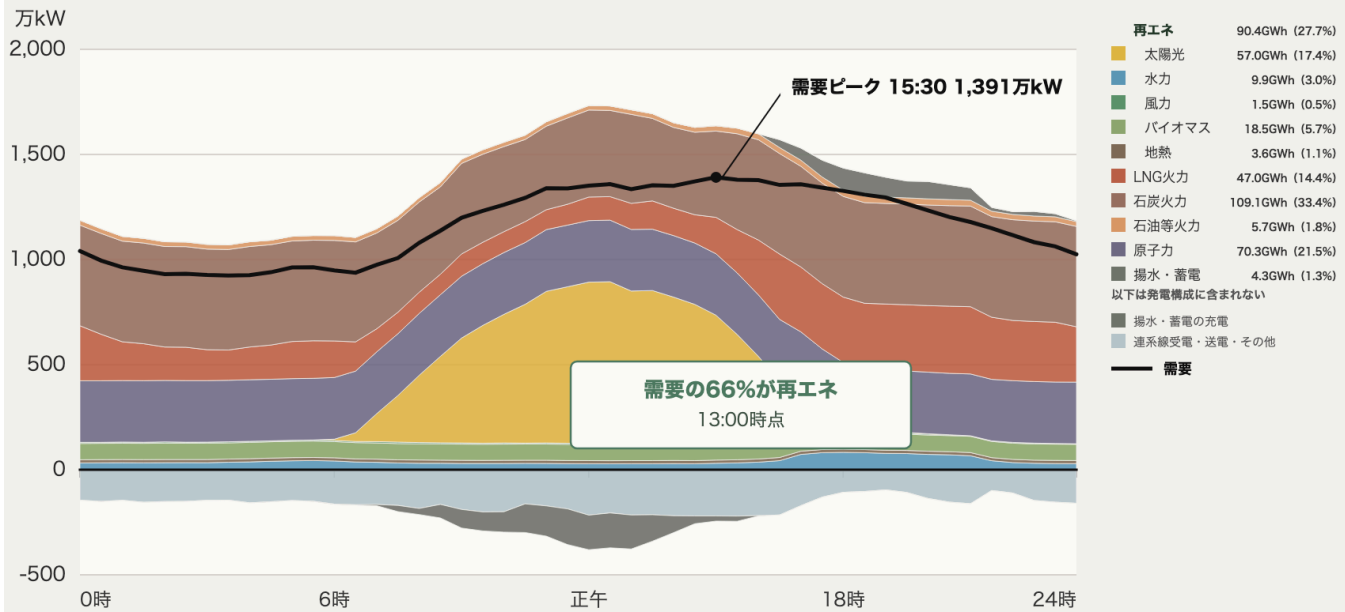
九州エリア

再エネ

90.4GWh

(発電電力量ベース27.7%)

九州エリア 2026年8月29日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

326.8GWh

需要ピーク

15:30、1,391万kW

連系線・その他

39.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電

8.2GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

九州は、太陽光ピーク769万kW、風力ピーク12万kWで、時間別の再エネ最大需要比は66.1%だった。



2026年8月29日の供給実績

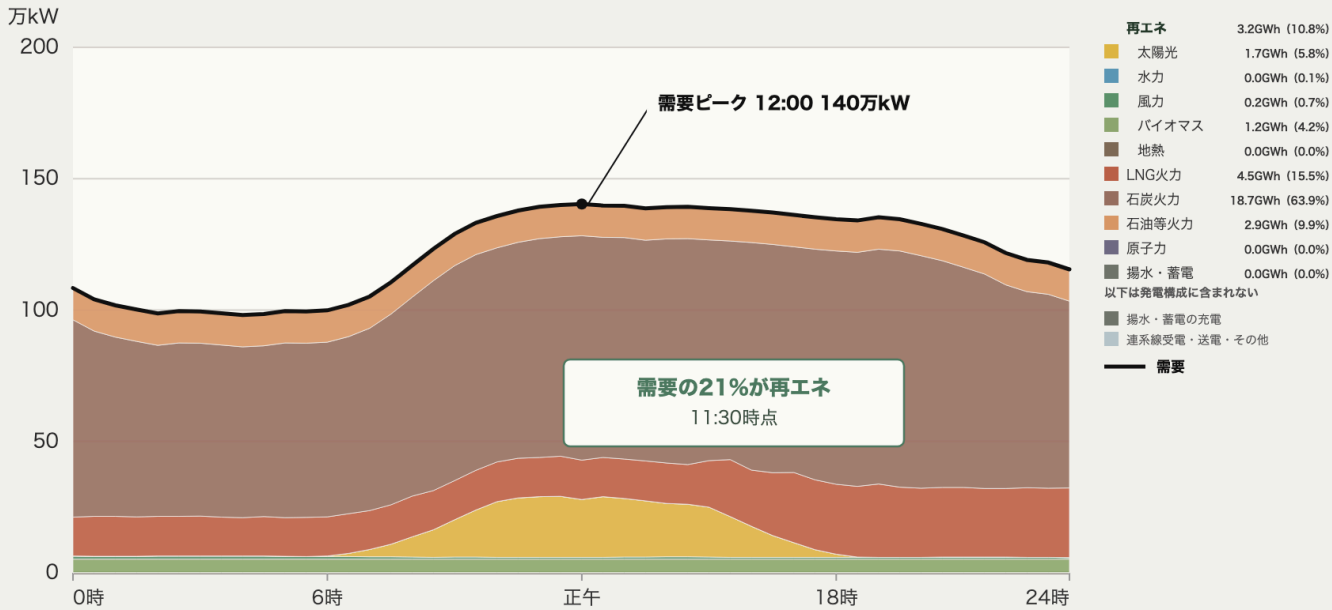
沖縄エリア

再エネ

3.2GWh

(発電電力量ベース10.8%)

沖縄エリア 2026年8月29日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

29.4GWh

需要ピーク

12:00、140万kW

連系線・その他

0.0GWh

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク23万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は20.8%だった。